

〈記入例〉修学貸付の場合

様式第1号(第8条関係)

団信に加入する場合は、次回以降の借増しができないので注意のこと。

申込金額が10万円以上の場合、必ずどちらかを選択して囲む。

申込種別をチェック

必ずどちらかを選択して囲む。

必ずどちらかを選択して囲む。希望する場合は修業年限の範囲内を記入すること。

「印鑑登録証明書」の印鑑を押印

貸 付 申 込 書

普通 特別 入学修学 結婚葬祭 災害(家財)

共済組合受付印

申込金額	千	百	十	万	千	百	十	円	団信加入 (申込金額10万円以上の場合、いずれかを選択)	<input checked="" type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 非加入
【修学貸付の注意点】 団信に加入する場合は、次回以降同一事由による修学貸付の申込みであっても借増しの取扱いはできません。										
償還方法選択欄 ボーナス併用償還			普通貸付借替希望欄 (普通貸付どうしの借替に限る)				据置希望欄 (入学・修学・医療貸付のみ)			
<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない				<input checked="" type="radio"/> する <input type="radio"/> しない		48ヶ月	
申込事由 (具体的に記入のこと)			長女 花子の大学修学費用が必要なため							
申込人	所属所名	〇〇市			資格取得年月日	平成 〇〇 年 〇 月 〇 日				
	組合員証番号	第 100 号			組合員期間	20 年 0 ヶ月				
	ふりがな	おかやま たろう			給料月額	350,000 円				
	氏名	岡山太郎								
岡山県市町村職員共済組合貸付規程に基づき、上記の貸付を受けたく申込みいたします。 平成 〇〇 年 〇 月 〇 日 申込人氏名 岡山太郎										
岡山県市町村職員共済組合貸付規程第8条第4項の規程に基づき、上記貸付申込人に係る貸付事由・借用金額及び給与支給状況等の償還能力を調査し、事実と相違ないものと認めます。 平成 〇〇 年 〇 月 〇 日 岡山県市町村職員共済組合理事長 殿 所属所長 〇〇市長 岡山一郎										

【用語の説明】

※据置※

据置(すえおき)とは、返済の際に元本の償還を行わず、利息だけを償還する期間を設けることです。償還据置中の期間は利息のみを償還することで、返済負担を一時的に軽減できます。期間は借入れの翌月から最長で修学年限内までの間でお選びいただけます。

※借増※

借増(かりまし)とは、新規借入分の貸付金額を既借入分に加算することにより1つの貸付として取り扱うことです。対象となる貸付種別は修学貸付のみで、同じ対象者・学校の修学にかかる貸付であり、元本の償還が開始していない据置期間中の貸付であることが条件です。

(注) 1. 申込人の印は全て印鑑登録証明書記載の印鑑を押印すること。
2. 表面太枠内及び裏面該当欄の記入及び添付書類を完備すること。
3. 団体信用生命保険に加入する場合、所定の加入申込書を添付すること。
4. 貸付金は共済組合に登録の「給付金受取口座」へ送金します。
送金口座を変更されたい場合、給付金受取口座登録届を貸付申込書に添付し、口座変更の手続きを行ってください。